

■新型コロナウイルス感染症に関する議長メッセージ

本日（7月30日）第4回出雲市議会臨時会を開会しました。

今臨時会では、新型コロナウイルス感染症緊急地域経済対策第4弾として、総額20億円の補正予算を可決しました。このなかには、要望が多かった事業者への感染症予防対策等の助成追加や飲食店プレミアム付食事券の追加発行費用などが盛り込まれています。

また、小中学校の児童生徒の学びを支援するタブレット等の配備や特別教室へのエアコン整備、また、ひとり親世帯等臨時給付金など感染症の影響で減収となったひとり親世帯への支援等の経費が含まれています。

こうした取組により、地域での消費が一層促進され、地域経済の立て直しが図られるとともに、子どもたちが安全で安心して過ごせる環境が整うものと期待しております。

夏休み期間に入り人々の往来が活発化する時期となりました。市民の皆様におかれましては、感染への不安をお持ちの方もありますが、手洗いやうがい、3密の回避など、感染症対策をしっかりとっていただき、レジャー、買い物、飲食など楽しくお過ごしいただきたいと思います。

市議会といたしましても、引き続き市執行部と一緒にあって、地域経済活動の回復と市民生活の安定のために取り組んでまいりますので、皆様のご理解をお願いします。

令和2年(2020)7月30日

出雲市議会 議長 川上幸博